

キャプテンが決意を語る! 中体連夏の壮行会

例年行われている中体連夏の大会は、本年度から種目によって開催日が異なり、三重県中学校総合体育大会体操競技大会が先陣を切って7月2・3日に四日市中央緑地公園体育館で開催されました。この大会で3年生の首藤匠さんが東海大会への出場を決めています。



さて、14日に三重県総合体育大会三河地区予選大会の壮行会が行われました。校長先生からは次のような激励の話がありました。

「覚えていますか? 先日の集会ではチームのため、仲間のために、応援してくれる人のためにと考えながらさらに周りの人に感謝の気持ちを持つことが、大会に向けて心のコンディションを整えることになりますと話しました。さて、心のコンディションはどうか? 整いましたか?

今日は、いざ大会を迎えてコツコツと努力した練習の成果を十分に発揮して、悔いの残らないようにしてほしいと願っています。

そのための秘訣は、

- ① いいイメージを持って戦う。(自分の強みを生かす、失敗しても切り替えて次に備える)
- ② 応援は褒め言葉、チーム内では前向きな言動をこころがけよう。(仲間に勇気を与える)
- ③ 最後まであきらめない

と激励の話がありました。

その後、各クラブのキャプテンから決意が述べられました。選手の真剣な顔つきから悔いのない試合運びが期待できそうです。

また、生徒会長からは「生徒会スローガン『絆 心からつながろう』にそってどの部活動も、試合に出る人だけでなく、応援する人もチーム一丸となれることを願います。特に、3年生のみなさんはいよいよ最後の大会となりました。1年生の頃から、ずっと一緒にがんばってきた仲間たちと、最高の思い出を作れるように、全力を尽くしてください。」と応援メッセージがありました。

保護者の方の応援をお待ちしています。大会では多くの生徒が緊張しています、生徒たちにミスを指摘すると委縮してしまいます。「ドンマイ!」「いいよ!」「頑張れ!」等のプラス志向のポジティブな声かけをどんどんしていただき、のびのびと自分たちのプレーができるように後押しをしていただきたいと思います。





教育懇談会が開催されました

7月6日、四日市市教育委員会、四日市市教育委員会事務局、学校関係者等からたくさんの方がご来校されて教育懇談会が開催されました。先ず、3年生の英語の授業を参観された後、「中学校における英語教育の推進について」というテーマで懇談を行いました。



懇談会後は、デリバリーを各教室で試食していただきました。生徒たちにとってはたくさんのお大人の方とお話しできたり、食事の時間を過ごすことができたりとても有意義な時間となりました。